

# “おいしい”の笑顔に会いたくて、 自慢の自家製甘ダレの天井を作り続けます！

## 天井・天ぷらの店 ゆづ 八木 恵子さん

藤枝市内にて長年「甘味処 游豆(ゆづ)」を経営していたが、家庭の事情で閉店せざるを得なくなった。しばらくして落ち着いたころ、かつての店のファンの方々からの再開を望む声を後押しに、もう一度がんばりたいと決意。藤枝市内のインキュベート施設を活用し、平成31年3月に再起業を果たした。



### 起業までのいきさつ

藤枝市内で長年、飲食店を経営していました。家の事情で事業を継続できず、一旦店を閉めることになりましたが、またいつかやりたいという気持ちは持ち続けていました。周囲からも再開を望む声があり、小さく再スタートしたいと思い藤枝市の女性起業講座を受講しました。そこで、エフドアのことや小杉苑の中にインキュベーション施設があることを知りました。

### 起業する上で大変だったこと

自分の力だけで物件を探すのはとても大変でした。小さく事業を行うのに適度な大きさの物件はなかなかありません。飲食業は厨房設備など初期投資が高額になりがちです。座席数も多すぎでは対応できません。小杉苑のインキュベート施設はまさに希望にピッタリの物件でした。エフドアに相談に行くと、その場で市や小杉苑に状況を確認してくれました。空気がなく一旦はあきらめました。しかしあきらめきれず、半年後にもう一度相談したところ、まさに空くことが決まったところだという朗報が。すぐに申請書類を用意して申し込みました。現場の視察から審査を受けるための準備まで、エフドアがサポートしてくれたので、安心して前に進むことができました。



### 再起業してよかったこと

お客様が「美味しい、また来るね」と笑顔で帰られた時は嬉しいですね。そして、お知り合いをお連れくださったり、一人で再来店いただいた時は、最高にうれしいです。徐々にではありますが、お馴染みさんも増えてまいりました。専門店として、天井と言えば「ゆづ」と言われるようなお店にしていきたいです。短いお時間ではありますが、お客様との対話も私の楽しみの一つです。



### これからエフドアを利用する人に

初めて相談に行った時から、親身に寄り添ってくれて助けてくれました。マイナスなことを言っても、すぐにプラスの返答をしてくれます。意見を押し付けることなく、こちらの考えをうまく引き出してもらいました。60歳を超えても再チャレンジできます。市のサポートなどを活用して、シニアのみなさんにもぜひ、やりたいことに積極的に挑戦してほしいです。

